
2014年度 第2四半期決算説明会

2014年11月6日

 三菱ガス化学株式会社

連結 2014年度 第2四半期 実績

【単位:億円】

	2013年度 第2四半期 累計	2014年度 第2四半期 累計	増 減	
			金額	%
売上高	2,664	2,678	14	0.5%
営業利益	101	63	▲ 38	▲ 37.8%
(持分法利益)	(118)	(177)	(59)	(50.3%)
経常利益	217	239	22	10.4%
四半期純利益	186	215	28	15.5%
1株当たり四半期純利益 (円/株)	41.23	47.62		
中間配当金 (円/株)	6.0	7.0		
為替レート (円/US\$)	99	103		

(売上高) 2,678億円 (前年同期比 +14億円)

汎用芳香族化学品(高純度イソフタル酸等)の数量減も、メタノールの売価上昇や合成樹脂の数量増等により、増収

(営業利益) 63億円 (前年同期比 ▲38億円)

円安に伴い輸出採算は改善も、半導体向けハイブリッドケミカル(HBC)高収益グレードの数量減・BT材料のタイ第2拠点営業運転開始に伴う固定費増・汎用化学品の採算悪化等により、減益

(経常利益) 239億円 (前年同期比 +22億円)

営業減益も、海外メタノール生産会社に係る持分法利益の増加により、増益

(中間配当金) 7円/株 (1円/株増配)

※ 当期より売上計上基準を変更しており、前年同期の財務諸表も遡及修正後の数値を表記しております。
 ※ 本ページ以下に記載の数値は、金額表示は単位未満切り捨て、%表示は単位未満四捨五入で表記しております。

連結 2014年度 第2四半期 営業外損益・特別損益

【単位:億円】

	2013年度 第2四半期累計	2014年度 第2四半期累計	増 減
営業外損益	115	176	60
持分法利益	118	177	59
金融収支	▲ 3	3	6
その他	▲ 0	▲ 4	▲ 4
特別利益	1	21	20
受取補償金	-	10	10
その他	1	11	9
特別損失	▲ 5	▲ 21	▲ 16
事業構造改善費用	▲ 2	▲ 11	▲ 9
減損損失	-	▲ 5	▲ 5
その他	▲ 2	▲ 4	▲ 1

- (持分法利益) 177億円 (前年同期比 +59億円)
PTA事業撤退の決定に伴い水島アロマ㈱にて特別損失を計上も、年初の市況高騰や円安等により海外メタノール生産会社の業績が好調に推移、大幅増益
- (受取補償金) 10億円 …… PTA事業撤退に伴う水島アロマ㈱清算に係る補償金
- (事業構造改善費用) ▲11億円 …… アンモニアの自社生産停止(2015年7月予定)に伴う費用

(注)本表の増減は対損益増減を示しております。

連結 2014年度 第2四半期 貸借対照表

【単位:億円】

科目	2014年 3月末	2014年 9月末	増減	科目	2014年 3月末	2014年 9月末	増減
流動資産	2,876	2,994	118	負債	3,339	3,304	▲ 35
現預金	387	412	25	買掛債務	716	788	71
売掛債権	1,278	1,270	▲ 7	有利子負債	2,044	1,916	▲ 128
棚卸資産	991	979	▲ 12	その他	578	599	21
その他	218	331	113	純資産	3,238	3,461	222
固定資産	3,701	3,771	69	株主資本	3,092	3,287	194
有形・無形固定資産	1,944	1,933	▲ 10	その他の包括利益累計額	29	53	24
投資有価証券	1,672	1,765	92	少数株主持分	116	120	3
その他の資産	84	72	▲ 11				
資産合計	6,578	6,765	187	負債・純資産合計	6,578	6,765	187
				自己資本比率	47.5%	49.4%	

連結 2014年度 第2四半期 キャッシュフロー計算書

【単位:億円】

	2013年度 第2四半期累計	2014年度 第2四半期累計	増減
営業キャッシュフロー	156	404	247
税前利益	213	239	26
減価償却費	114	115	1
持分法利益	▲ 118	▲ 177	▲ 59
持分法適用会社からの配当金受取額	74	131	57
運転資金等	▲ 125	101	226
法人税等支払額	▲ 1	▲ 6	▲ 4
投資キャッシュフロー	▲ 166	▲ 75	90
設備資金	▲ 165	▲ 86	78
投融資資金等	▲ 0	10	11
財務キャッシュフロー	10	▲ 166	▲ 176
借入金・社債増減等	42	▲ 134	▲ 177
配当金支払	▲ 31	▲ 31	0
現金及び現金同等物に係る換算差額	33	13	▲ 20
現金及び現金同等物の増減	35	175	140
現金及び現金同等物の期首残高	269	373	104
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減	4	3	▲ 0
現金及び現金同等物の期末残高	308	552	244

連結 2014年度 通期予想

【単位：億円】

	2013年度			2014年度			増減		
	上期	下期	通期	上期 (実績)	下期 (予想)	通期 (予想)	上期	下期	通期
売上高	2,644	2,679	5,344	2,678	2,721	5,400	14	41	55
営業利益	101	13	114	63	76	140	▲ 38	63	25
(持分法利益)	(118)	(86)	(204)	(177)	(102)	(280)	(59)	(15)	(75)
経常利益	217	91	308	239	160	400	22	69	91
税前提損益	213	▲ 35	177	239	110	350	26	145	172
純損益	186	▲ 37	149	215	84	300	28	121	150

1株当たり純利益 (円/株)	41.23		33.03	47.62		66.42
配当金 (円/株)	6.0	6.0	12.0	7.0	7.0	14.0
為替レート (円/US\$)	99	102	100	103	105	104

通期連結業績予想は2014年8月1日の公表値より修正なし

セグメント別 連結 2014年度 (予想)

【単位:億円】

	2013年度(実績)			2014年度			増減		
	上期	下期	通期	上期 (実績)	下期 (予想)	通期 (予想)	上期	下期	通期
売上高	2,664	2,679	5,344	2,678	2,721	5,400	14	41	55
天然ガス系化学品	899	1,049	1,948	977	1,011	1,988	78	▲ 38	39
芳香族化学品	764	650	1,415	653	600	1,254	▲ 110	▲ 50	▲ 160
機能化学品	773	772	1,545	823	857	1,681	50	85	135
特殊機能材	288	266	554	299	294	594	11	28	39
その他の事業及び調整額	▲ 60	▲ 59	▲ 119	▲ 76	▲ 42	▲ 118	▲ 15	16	0
営業利益	101	13	114	63	76	140	▲ 38	63	25
天然ガス系化学品	19	7	27	6	17	24	▲ 13	10	▲ 2
芳香族化学品	21	7	28	15	13	29	▲ 5	5	0
機能化学品	37	2	39	32	27	59	▲ 5	25	20
特殊機能材	34	8	42	22	28	51	▲ 11	19	8
その他の事業及び調整額	▲ 11	▲ 12	▲ 23	▲ 13	▲ 10	▲ 24	▲ 2	1	▲ 0
経常利益	217	91	308	239	160	400	22	69	91
天然ガス系化学品	108	75	184	183	91	274	74	15	89
芳香族化学品	19	2	21	▲ 3	4	1	▲ 22	2	▲ 20
機能化学品	42	▲ 4	38	29	32	61	▲ 13	36	22
特殊機能材	37	11	48	24	25	50	▲ 12	13	1
その他の事業及び調整額	9	5	15	5	7	12	▲ 3	1	▲ 2

天然ガス系化学品

【単位:億円】

	2013年度(実績)			2014年度			増減		
	上期	下期	通期	上期 (実績)	下期 (予想)	通期 (予想)	上期	下期	通期
売上高	899	1,049	1,948	977	1,011	1,988	78	▲ 38	39
営業利益	19	7	27	6	17	24	▲ 13	10	▲ 2
経常利益	108	75	184	183	91	274	74	15	89

2014年度 上期(実績、前年同期対比)

▶ 化成品、有機化学品

メタノール： 売価上昇も仕入販売の採算悪化

有機化学品： 定期修繕に伴うアンモニアの固定費増、
MMA系製品やポリオール類の採算悪化等により減益

▶ エネルギー資源

原油販売価格は上昇も、固定費の増加により減益

▶ 海外メタノール生産会社(経常利益)

年初の市況高騰や円安等により持分法利益が前年同期を大幅に上回る、各生産拠点の稼働は順調

2014年度 下期(予想、上期対比)

メタノール： 市況の安定に伴い仕入販売の採算は改善の見込み

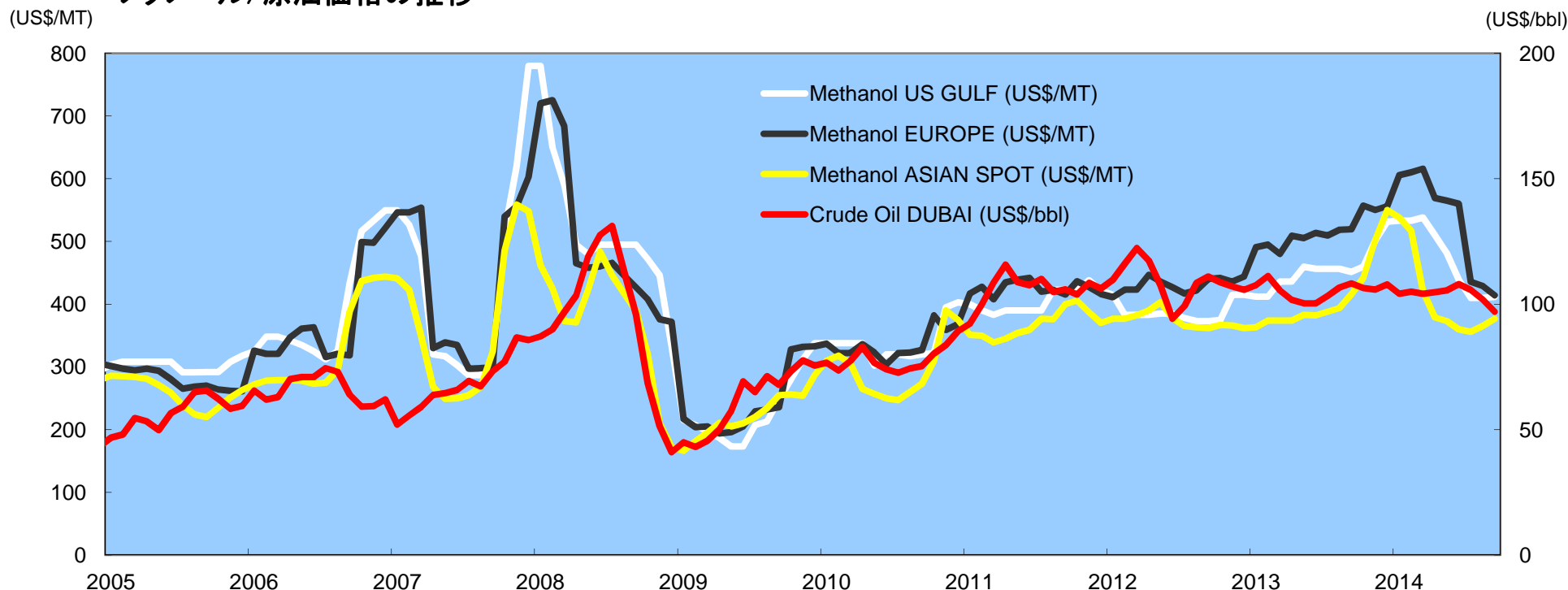
有機化学品： アンモニアやポリオール類の数量増等による増益を見込む

原油販売の数量減及び売価下落により減益の見込み

各拠点の安定稼働・底堅い市況推移を見込むも、持分法利益は市況が高騰した上期に比べ減益の見込み

天然ガス系化学品 メタノール市況の動向

メタノール/原油価格の推移



メタノール市況の動向

2014年度 上期実績(2014年1~6月)

年初より海外主要プラントの稼働が回復、高騰していた市況は4月以降通常水準に戻る、アジアスポット平均価格は431US\$/MT(1~3月:492US\$/MT、4-6月:371US\$/MT)

2014年度 下期想定(2014年7~12月)及び今後の見通し

引き続き中国でのエネルギー用途やMTO向けは需要を牽引、国際市況は現状の水準(350~400US\$/MT)で推移する見通し、7~12月のアジアスポット平均価格(想定)は360US\$/MT

天然ガス系化学品 主要トピックス

- ◇ メタノール
トリニダード・トバゴにてメタノール100万t/y、DME10万t/yの事業化計画を検討中
- ◇ アンモニア
2015年7月に新潟工場での自社生産を停止、外部購入に切り替え
- ◇ ライフサイエンス
PQQの拡販、抗体医薬製造受託の事業化推進

芳香族化学品

【単位:億円】

	2013年度(実績)			2014年度			増減		
	上期	下期	通期	上期 (実績)	下期 (予想)	通期 (予想)	上期	下期	通期
売上高	764	650	1,415	653	600	1,254	▲ 110	▲ 50	▲ 160
営業利益	21	7	28	15	13	29	▲ 5	5	0
経常損益	19	2	21	▲ 3	4	1	▲ 22	2	▲ 20

2014年度 上期(実績、前年同期対比)

▶ 特殊芳香族化学品

無水ピロメリット酸等の不採算事業撤退により減収も損益は改善、円安によるメタキシレンジアミン(MXDA)等の輸出採算改善もあり、増益

▶ 汎用芳香族化学品

構造改革に伴う高純度イソフタル酸(PIA)やメタキシレン(MX)の数量減により減収、無水フタル酸やPTAの採算悪化等により減益

▶ 経常利益

PTA事業撤退の決定に伴い水島アロマ(株)が特別損失を計上、持分法損益が悪化

2014年度 下期(予想、上期対比)

MXDAの需要がやや弱含むも、芳香族アルデヒドの数量増等により、堅調な損益を見込む

MXの外販数量増加も、水島工場の定期修繕により固定費が増加、減益の見込み

芳香族化学品 主要トピックス

◇ PTA

世界的な供給過剰と内需の減少により、来期以降更に厳しい採算状況が予想されることから、東洋紡株式会社との合併会社(水島アロマ株)でのPTA生産を2015年3月末に停止し事業撤退、水島アロマ株は清算

◇ 特殊芳香族化学品の強化拡大

製造技術・触媒技術のブラッシュアップ、テクニカルサービスの強化、品種展開によるMXDA・MXナイロン・芳香族アルデヒド等の収益力強化

機能化学品

【単位:億円】

	2013年度(実績)			2014年度			増減		
	上期	下期	通期	上期 (実績)	下期 (予想)	通期 (予想)	上期	下期	通期
売上高	773	772	1,545	823	857	1,681	50	85	135
営業利益	37	2	39	32	27	59	▲5	25	20
経常損益	42	▲4	38	29	32	61	▲13	36	22

2014年度 上期(実績、前年同期対比)

➤ 無機化学品

過酸化水素: 数量減、採算悪化により減益

電子工業用薬品: 超純過水の数量増も、半導体向けHBCの高収益グレードが数量減、減益

➤ 合成樹脂

PC: 数量増により増収、上海子会社の減損による償却費減等により損益改善

POM: 数量増も、原料メタノール価格上昇と増設に伴う固定費増により減益

PCシート・フィルム: ハードコートシートの数量減により減収も、FPD向けフィルムの数量増等により増益

2014年度 下期(予想、上期対比)

過酸化水素: 販売数量は概ね上期並みの見込み

電子工業用薬品: 超純過水は堅調に推移も、半導体・液晶向けHBCの数量減により減益の見込み

PC: 上海子会社における高付加価値化の進展等による更なる損益改善を見込む

POM: 市況低迷により低調な事業環境が継続する見込み

PCシート・フィルム: FPD向けフィルムの数量減により減益の見込み

機能化学品 主要トピックス

◇ 過酸化水素

PETボトル殺菌等、食品分野向けの用途拡大

◇ 電子工業用薬品

半導体・ディスプレイ向けとも、グローバルユーザーの次世代技術に対応したグレード開発を強化、大手ユーザーでの採用拡大を加速

◇ PC

モバイル機器用カメラレンズ材料向け特殊PCの生産能力増強、高透明グレードの展開等、高付加価値品の更なる伸長

特殊機能材

【単位：億円】

	2013年度（実績）			2014年度			増減		
	上期	下期	通期	上期 （実績）	下期 （予想）	通期 （予想）	上期	下期	通期
売上高	288	266	554	299	294	594	11	28	39
営業利益	34	8	42	22	28	51	▲ 11	19	8
経常利益	37	11	48	24	25	50	▲ 12	13	1

2014年度 上期（実績、前年同期対比）

➤ 電子材料

BT材料の需要はスマートフォン関連用途・汎用半導体向けともに好調に推移も、タイ第2拠点の営業運転開始に伴う固定費増加等により、増収減益

➤ 脱酸素剤

消費増税の影響等により国内食品用途の販売数量が減少し、減収減益

2014年度 下期（予想、上期対比）

BT材料の需要は季節性による調整期に入り、回復は春先と想定

季節要因による国内食品用途の販売数量増加、海外食品用途や医薬品用途等での拡販を見込む

特殊機能材 主要トピックス

◇ BT材料

タイの第2拠点は順次顧客の認定を取得し、出荷を開始

国内では試作研究棟が完工、製品開発の迅速化・製造技術の強化を加速

◇ 脱酸素剤

医薬品やサプリメント等の酸化劣化を防ぐ機能性ボトル「オキシヴァニッシュ®」を開発

販売体制の強化により海外食品分野・非食品分野への拡販を加速

各種指標 (1)

1. 各種指標推移(連結)

(億円)

	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度(予想)
設備投資額 (うち第2四半期累計)	295 (147)	394 (160)	351 (193)	276 (141)	354 (146)	424 (224)	309 (177)	254 (138)	250 (103)
減価償却費 (うち第2四半期累計)	198 (91)	245 (110)	289 (135)	295 (137)	290 (138)	277 (134)	230 (107)	235 (114)	220 (115)
研究開発費 (うち第2四半期累計)	115 (58)	136 (66)	147 (67)	162 (74)	164 (74)	174 (88)	151 (72)	161 (80)	173 (80)
年度末人員(人)	4,561	4,686	4,902	4,920	4,979	5,216	5,323	5,445	5,514
1株当たり当期純利益(円/株)	86.63	87.01	15.30	12.89	41.92	27.28	▲17.25	33.03	66.42
ROA(総資産経常利益率)	10.5%	10.2%	1.2%	1.4%	6.5%	4.5%	4.6%	4.8%	5.9%
ROE(自己資本当期純利益率)	15.0%	13.7%	2.5%	2.2%	6.9%	4.4%	▲2.8%	5.0%	9.3%
1株当たり配当額(円) (うち第2四半期末)	14.0 (6.0)	16.0 (8.0)	16.0 (8.0)	8.0 (4.0)	8.0 (4.0)	12.0 (6.0)	12.0 (6.0)	12.0 (6.0)	14.0 (7.0)

2. セグメント別 設備投資額・減価償却費(連結)

(億円)

		06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度	12年度	13年度
設備投資額	天然ガス系化学品	62	56	107	71	140	139	63	45
	芳香族化学品	75	172	106	77	45	47	57	23
	機能化学品	87	74	91	81	148	216	150	112
	特殊機能材	70	92	47	45	18	18	33	66
	その他	0	0	0	1	3	1	3	5
減価償却費	天然ガス系化学品	46	54	64	75	86	77	62	63
	芳香族化学品	37	52	77	79	78	77	58	41
	機能化学品	80	96	97	86	80	84	77	95
	特殊機能材	36	42	51	51	42	35	27	31
	その他	0	0	0	4	4	3	3	3

各種指標(2)

3. 業績前提

	06年度		07年度		08年度		09年度		10年度	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
メタノール (US\$/MT)	276	376	332	398	424	336	195	246	283	307
原料キシレン (US\$/MT)	1,000	870	960	950	1,200	600	770	870	830	1,050
ビスフェノールA (US\$/MT)	1,200 ~1,600	1,600 ~1,700	1,800 ~2,000	1,800 ~2,000	1,800 ~2,000	800 ~1,500	1,000 ~1,300	1,200 ~1,700	1,800 ~2,100	2,100 ~2,500
ポリカーボネート (US\$/MT)	2,900 ~3,100	2,400 ~2,750	2,600 ~2,850	2,400 ~2,850	2,450 ~2,850	1,900 ~2,450	1,900 ~2,400	2,400 ~2,900	2,450 ~2,950	2,400 ~2,900
為替(円/US\$)	115	119	119	109	106	95	96	90	89	82

	11年度		12年度		13年度		14年度		備考
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期 (実績)	下期 (予想)	
メタノール (US\$/MT)	349	385	385	364	375	449	431	360	アジアスポット平均 価格
原料キシレン (US\$/MT)	1,260	1,280	1,190	1,320	1,230	1,160	1,100	1,100	スポット価格 (FOB-Korea)
ビスフェノールA (US\$/MT)	2,000 ~2,500	1,400 ~1,800	1,500 ~1,800	1,600 ~2,000	1,550 ~1,800	1,550 ~1,700	1,600 ~2,000	1,600 ~2,000	主要平均CIF価格
ポリカーボネート (US\$/MT)	2,800 ~3,000	2,600 ~2,900	2,500 ~2,800	2,500 ~2,800	2,400 ~2,600	2,400 ~2,600	2,500 ~2,700	2,500 ~2,700	
為替(円/US\$)	80	78	79	87	99	102	103	105	

※メタノールについては、上期は1-6月、下期は7-12月の価格を表記しております。

お問い合わせ先

三菱ガス化学株式会社
広報IR部

TEL 03-3283-5041

<http://www.mgc.co.jp/>

<見通しに関する注意事項>

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。